

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	ロービジョン外来を受診した患者の背景とケアの調査
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2000年9月～2024年12月までにロービジョン外来を受診した患者
③ 概要	<p>視覚機能が障害されると外界からの情報量が少なくなることで、様々な作業が困難となり、その結果として、Quality of Life(QOL)が著しく低下します。QOL 向上のためには視覚リハビリテーションが必要であり、近年、視覚障害者の情報量の不足を補うコミュニケーション支援機器の活用も注目されています。</p> <p>本研究は、新潟大学医歯学総合病院ロービジョン外来での視覚障害者の背景とケアの内容を調査することを目的としました。</p>
④ 申請番号	2022-0123
⑤ 研究の目的・意義	ロービジョン外来を受診した患者の背景とケアの内容を調査することで、QOL 向上のための視覚リハビリテーションを行なっていく上で有用であると考えられます。
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から 2025年 12 月まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている検査結果のデータを利用します。使用するデータは個人が特定されないように取得する情報については、氏名や診療番号を削除して研究用 ID を付与して対応表を作成し、対応表と照合しない限り特定の個人を識別することができない情報として扱い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑦ 利用または提供する情報の項目	受診時の年齢、受診回数、疾患名、身体障害者手帳（視覚障害）の有無、受診目的(ニーズ)、ロービジョン外来のケア内容
⑨利用の範囲	新潟大学 眼科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 眼科 教授 福地健郎
⑪お問い合わせ先	<p>眼科 市村 美香</p> <p>Tel : 025-248-3674</p> <p>E-mail : mi-ichi-@med.niigata-u.ac.jp</p>

